



# やさしい日本語



にほんご  
やさしい日本語とは……

あいて つた ぶんぼう ことば ぶんしょう なが はいりよ にほんご  
相手に伝わるよう、文法や言葉、文章の長さに配慮して、わかりやすくした日本語

いしき にほんご ぼご がいこくじん しょう かた ちい こ  
ポイントを意識することで、日本語を母語としない外国人や、障がいがある方、小さい子ども、  
としよ おお ひと つた  
お年寄りなど、多くの人に伝わりやすくなります。

にほんご せいまい あいて りかい あ ちようせい たいせつ  
やさしい日本語に正解はありません。相手の理解に合わせて、調整することが大切です。

にほんご  
やさしい日本語

=

やさしい(kind)

きも  
気持ち

×

やさしい(easy)

つた かた  
伝え方



にほんご  
やさしい日本語の

れい  
例

ど そくげんきん  
土足厳禁

くつ め  
靴を 脱いでください。

なまえ きにゆう  
お名前をご記入ください。

なまえ か  
名前を 書いてください。

じしん  
地震です。  
たかだい ひなん  
高台に避難してください。

じしん たか ところ に  
地震です。高い所に 逃げてください。

きも  
やさしい(kind) 気持ち

- 1 **相手に合わせた日本語を意識する**  
人によって難しさや理解度は違います。相手の反応を見て、調整しながら話しましょう。
- 2 **話すときは、相手のペースに合わせて、理解を確認しながら**  
相手の話すスピードに合わせて、一方的に話さずに相手の理解を確認しましょう。
- 3 **ジェスチャー、写真やイラストなど、視覚的な補助を使う**  
音声情報だけでなく、視覚的な補助があると、より伝わりやすくなります。
- 4 **「伝えたい」という気持ちを大切に、相手に寄り添う**  
目の前の相手にどうやったら伝わるか、色々な伝え方を試してみましよう。

つた かた  
やさしい(easy) 伝え方

- 1 **伝えたいことは一文にひとつ！文章を短くする**  
文が長くなると複雑になります。内容を絞って短い文で伝えると、わかりやすいです。
- 2 **言いにくいことでもはっきり、最後まで伝える（曖昧にしない）**  
曖昧な言い方は伝わりにくいです。“丁寧さ”よりも“わかりやすさ”を優先しましょう。
- 3 **難しい表現は避け、できるだけ簡単な表現に調整する**  
ex. 漢語(音読みの言葉[避難、申請]) → 和語(訓読みの言葉[逃げます、申し込み])  
尊敬語や謙譲語、専門用語、略語、オノマトペなど、難しい表現はできるだけ避けましょう。  
相手の反応を見て、難しそう言葉は言い換えたりして調整してみましよう。
- 4 **書くときは、漢字にフリガナをつけ、分かち書きをする(文節ごとにスペースを入れる)**  
ex. いろいろなことばで相談できます → いろいろな ことばで 相談できます。

にほんご せいがい  
やさしい日本語に、正解はありません。相手に伝えることが大切です。

きも しゅっぱつてん あい て あ  
やさしい気持ちを出発点に、相手に合わせたやさしいコミュニケーションを意識しましょう。





にほんご う ねん はんしん あわ じ だいしんさい  
やさしい日本語 が生まれたきっかけは、1995年 阪神・淡路大震災でした。

じ しんはっせい じ ひなんじょうほう じゅうぶん つた おお がいこくじん じんじゅうみん ひ さい  
地震発生時の避難情報が十分に伝わらなかったことで、多くの外国人住民が被災しました。

じょうほう じゅうぶん え にじゅう さんじゅう ひ さい がいこくじん しんさい ししょうしゃすう  
情報を十分に得られず、二重、三重に被災することとなった外国人の震災における死傷者数は、

にほんじん うわまわ わりあい  
日本人を上回る割合だったといえます。

ししや かず  
死者の数 100人あたり

がいこくじん ひと じんそく じょうほう つた にほんご う  
外国人にも等しく迅速に情報を伝えるために、やさしい日本語 が生まれました。



ぼうさい ばん や はじ にほんご げんざい ぶん や かつよう ひろ  
防災の分野から始まった やさしい日本語 は、現在さまざまな分野で活用が広がって

います。

右図：外国人地震情報センター編「阪神大震災と外国人―「多文化共生社会」の現状と可能性」(明石書店出版)をもとに作成

## ぼう さい 防災



はっさい じ ひなん じし  
発災時の避難指示、テレビやラジオでのアナ  
ウンスや表示のほか、防災訓練など防災教育  
の場でも積極的に活用されています。

## ぎょう せい 行政



かく じ ちたい し まどぐちたいおう かくしゆ  
各自治体からのお知らせ、窓口対応など各種  
行政サービスでも積極的にやさしい日本語  
が活用されています。

## い りょう 医療



た よう かんじや あんしん いりょう う  
多様な患者さんが安心して医療を受けられ  
るよう、病院や薬局、医療系大学、看護学校  
などで活用の動きが広がっています。

## ふく し 福祉



しょう かつ た こうれい かつ がいこく かつ  
障がいのある方や高齢の方、外国ルーツの方  
など、福祉を受ける多様な方をサポートする  
ため、やさしい日本語の活用が進んでいます。

## きょう いく 教育



た よう はいれい こ まな どう がきょうざい  
多様な背景の子どもの学べるよう、動画教材  
にやさしい日本語字幕を付ける取組や、学校  
現場でのやさしい日本語の活用、教員への研  
修など、取り組みが進められています。

## スポーツ



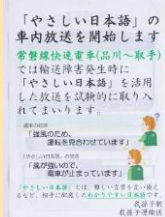
かいじょう ゆうどう がいこくしゅしんせんしゆ  
会場の誘導や、外国出身選手とのコミュニケー  
ションなど、多様な人たちが一緒にスポーツを  
楽しめるよう、スポーツチームや会場施設など  
でのやさしい日本語の活用も広がっています。

## ばん か 文化



しせつ かんない あんない さくひん がいせつ  
施設パンフレットや館内の案内、作品の解説  
にやさしい日本語を取り入れるなど、多様な  
人に文化施設に足を運んで楽しんでもらうた  
めの取り組みが広がっています。

## こう つう 交通



でんしゃ ちえんじ しゃない えき あんない  
電車の遅延時の車内アナウンスや、駅の案内  
など、多様な乗客が安心して利用できるよう、  
さまざまな路線や駅、その他の交通機関でも  
やさしい日本語の活用が始まっています。

しょうかい 以外にも、企業や市民団体、  
保健、観光など多様な分野で活用が広まって  
います。東京都つながり創生財団が各事例を  
取材した記事をサイトでお読みいただけます。





にほんご ひつよう  
どうして **やさしい日本語**が 必要なの？

とうきょうと ない た よう かた く なか にほんご ほご がいこくじん しょう かた  
東京都内には多様な方が暮らしています。中には日本語を母語としない外国人、障がいがある方、  
ちい こ としよ にほんご じょうほうていきょう きぼう かた  
小さい子ども、お年寄りなど、やさしい日本語のようなわかりやすい情報提供を希望する方もい  
ます。私たち東京都つながり創生財団が在住外国人約200名に実施した調査では、84.4%が  
わたし どうきょうと そうせいざいだん ざいじゅうがいこくじんやく めい じっし ちょうさ  
「やさしい日本語での情報発信を希望する」と回答しています。ほかにも、知的障がいのある方、  
にほんご じょうほうはっしん きぼう かいどう ちてきしょう かた  
「やさしい日本語での情報発信を希望する」と回答しています。ほかにも、知的障がいのある方、  
ちょうかくしょう かた としよ にほんご ひと  
聴覚障がいのある方、お年寄りなど、**やさしい日本語**でサポートできる人はたくさんいます。  
おお ひと じょうほうていきょう じょうほう ほしゅう しゅだん にほんご ゆうこう  
多くの人にわかりやすい情報提供、情報保障の手段として、**やさしい日本語**は有効でしょう。

にほんご がいこくじん つた  
**やさしい日本語**は 外国人に 伝わるの？

がいこくじん えいご かんが かた と ない ざいじゅう がいこくじん わり いじょう  
外国人＝英語、と考える方もいるかもしれませんが、都内に在住する外国人の8割以上がアジア  
けんしゅつしん えいご つか かた ざいじゅうがいこくじん えいご かいどう  
圏出身で、英語が使える方ばかりではありません。在住外国人で「英語ができる」と回答したのが  
わり ちょうさ いっぼう にほんご にほん す がいこくじん  
4割だった、という調査があります。一方、**やさしい日本語**であれば、日本に住んでいる外国人の  
わり いじょう りかい  
8割以上が理解できるとされます。  
にほんご まった かた にほんご つう ひつよう おう たげんごたいおう  
ただ、日本語が全くわからない方には**やさしい日本語**が通じないので、必要に応じて多言語対応  
つか わ たいせつ にほんご たんのう かた にほんご ひつよう  
と使い分けることが大切です。日本語が堪能な方にも **やさしい日本語**は必要ありません。  
がいこくじん なか にほんご ひつよう かた かた  
外国人の中にもやさしい日本語を必要とする方、そうでない方がいます。  
にほんご はな じょじょ あいて あ えら  
**やさしい日本語**で話しかけてみて、徐々に相手に合わせたコミュニケーションを選びましょう。



TIPS for Tokyo Life  
Tokyo Intercultural Portal Site  
東京都多文化共生ポータルサイト

にほんご  
**やさしい日本語** コーナー

とうきょうと そうせいざいだん うんえい どうきょうと たぶん かきょうせい  
東京都つながり創生財団が運営する「東京都多文化共生ポータルサイト(TIPS)」には、  
にほんご じょうほう あつ にほんご  
**やさしい日本語**の情報を集めた「**やさしい日本語**コーナー」があります。  
かつよう さい やくだ どうが かつよう じれいきじ にほんご かん ちょうさ  
活用の際に役立つツールや、ポイント動画、活用事例記事、やさしい日本語に関する調査  
ほうこくしょ けんしゅう しょうかい み  
の報告書や研修・イベントの紹介などを見ることができます。

<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/yasanichi/about.html>

